

- 奇形等調査（先天異常モニタリング）結果と併せて—  
第44回日本先天異常学会学術集会，佐賀，2004，7.
- 石川浩史：BFH 認定までの経過と現状．第4回母子看護研究会，東京，2004，7.
- 平原史樹，高橋恒男，関 和男：シンポジウム母乳育児と教育．大学教育における母乳育児．第13回母乳育児シンポジウム，福岡，2004，8.
- 小川 幸，石川浩史，春木 篤，奥田美加，安藤紀子，高橋恒男，平原史樹：母体・臍帯血中ホモシステイン濃度と産科異常—分娩時・産褥期における検討．第28回日本産科婦人科栄養・代謝研究会，東京，2004，8.
- 奥田美加：今日のお産，これからのお産—大学附属病院における分娩管理の現状．第20回日本分娩懇話会シンポジウム，東京，2004，9.
- 春木 篤：胎児心拍数陣痛図—これだけは知っておきたい胎児心拍数モニタリングの実際—．神奈川新生児医療連絡会．横浜，2004，9.
- 大河原愛，矢島千年，杉山嘉史，須郷秋恵，宮島栄治，関 和男：新生児足踵部試料を用いた SMBG 機器2機種の使用経験について．第44回日本臨床化学学会年会，東京，2004，9.
- 永田智子，奥田美加，中島祐子，大前真理，勝畑有紀子，長瀬寛美，春木 篤，石川浩史，高橋恒男，安藤紀子，平原史樹：妊娠30週に著明な胎児肝脾腫を呈し出生後TAM（一過性異常骨髓造血）と診断された21トリソミーの1例．第108回日本産婦人科学会関東連合地方部会，千葉，2004，10.
- 大前真理，喜多村薫，中島祐子，永田智子，浜之上はるか，春木 篤，奥田美加，石川浩史，高橋恒男，遠藤方哉，安藤紀子，平原史樹：当センターにおける子宮奇形合併妊娠に関する臨床的検討．第369回日本産科婦人科学会神奈川地方部会，横須賀，2004，10.
- 安藤紀子，内田能安，小川公一，近藤雅子，鈴木 真，鈴木良知，田口 明，田中 彰，萩庭一元，松島 隆，高橋亨正，関 賢一，中野眞佐男，八十島唯一：少子化対策「赤ちゃんふれあい体験」事業報告．第369回日本産科婦人科学会神奈川地方部会，横須賀，2004，10.
- 喜多村薫，石川浩史，丸山康世，春木 篤，奥田美加，高橋恒男：変動一過性徐脈と分娩のタイミング．第24回分娩監視研究会，東京，2004，11.
- 石川浩史：見逃されやすいハイリスク妊娠について．産科看護要員研修会講演，横須賀，2004，11.
- 奥田美加：出産—その日を安産で迎えましょう—．マタニティひろば ハロー！赤ちゃん，横浜，2004，11.
- 石川浩史：婦人科における院内感染とリスクマネジメント．2004年度神奈川県母 体保護法指定医師研修会，横浜，2004，11.
- 岩崎志穂，能本紀子，藤田秀次郎，伊藤みちる，菊池信行，関 和男，西巻 滋，横田俊平：子宮内発育不全，外性器異常を合併した副腎低形成の2例．第49回日本未熟児新生児学会学術集会・総会，横浜，2004，12.
- 藤田秀次郎，能本紀子，石田史彦，堀口晴子，関 和男，佐藤美保，岩崎志穂，西巻 滋，横田俊平：TAMに肝機能障害を合併し死亡したDown症の2例，第49回日本未熟児新生児学会学術集会・総会，横浜，2004，12.
- 原田知典，石田史彦，関 和男，伊藤みちる，立石 格：不均衡型相互転座，多発奇形に伴う心疾患の治療と家族との関わり．第49回日本未熟児新生児学会学術集会・総会，横浜，2004，12.
- 西巻 滋，佐藤美保，安ひろみ，島 義雄，能本紀子，石田史彦，藤田秀次郎，伊藤みちる，西山嘉子，岩崎志穂，堀口晴子，立石 格，関 和男，横田俊平：未熟児の血中 cytokine 値と尿中 $\beta$ 2-microglobulin 値との相関．第49回日本未熟児新生児学会学術集会・総会，横浜，2004，12.
- 佐藤美保，岩崎志穂，安ひろみ，西巻 滋，横田俊平，石田史彦，能本紀子，藤田秀次郎，伊藤みちる，堀口晴子，関 和男，島 義雄：早産児における血中サイトカイン濃度の経時的変化に関する研究（第2報）血中 soluble TNF receptors 濃度の経時的変化，第49回日本未熟児新生児学会学術集会・総会，横浜，2004，12.

## 難病医療センター

### （論文発表）

- 松瀬 健，長谷川修，内藤とも子，池 秀之，野水桂子，高橋浩二，杉山 貢，齋藤修治，持田勇一，山川 正：クリニカルパスへの取り組み．横浜医学，**55**: 73-77，2004.
- 牧田浩行，平川和男，稲葉 裕，持田勇一，佐藤昌明，小林直実，山本和良，齋藤知行：関節リウマチ患者に對して Centralign ステムを用いたハイブリッド人工股関節全置換術の成績不良例．日本リウマチ・関節外科学会雑誌，**22**: 235-239，2004.
- 梅本祐介，中澤明尋，国府秀俊，長田信人，多々羅靖則，竹内良平，持田勇一，齋藤知行：安定型大腿骨頸部骨折に対するハンソンピン固定後のX線所見—alignment と telescoping—．骨折，**26**: 487-490，2004.

持田勇一, 三ツ木直人, 稲葉 裕, 野寄浩司, 山田広志, 斎藤知行, 平川和男: 変形性股関節症に対する人工股関節全置換術後の磨耗解析—Crosslinked polyethylene と noncrosslinked polyethylene の比較—. *Hip Joint*, **30**: 532–534, 2004.

畔上栄治, 田中克明, 長谷川修, 川島千明, 高瀬ナオ美, 河原春代, 徳永幸子, 谷川一美, 白井 輝, 杉山 貢: 市大センター病院における尿道カテーテルの留置状況と感染率. *環境感染*, **19**: 184, 2004.

# (総 説)

杉田 昭, 小金井一隆, 木村英明, 山崎安信, 福島恒男, 嶋田 紘: 【潰瘍性大腸炎・クローン病への今日的アプローチ】 治療法 Crohn 病に対する外科治療の適応と実際. *診断と治療*, **92**(3): 466–472, 2004.

# (学会発表)

Ideguchi H, Ohno S, Yamazaki S, Shirai A, Ishii K, Mochida Y, Senuma A, Ishigatsubo Y: Clinical characteristics of rheumatoid arthritis (RA) patients showing repair of erosions treated with conventional DMARDs. *American College of Rheumatology 68th Annual Scientific Meetings*. San Antonio, Texas, 2004, 10.

Senuma A, Ohno S, Ideguchi H, Yamazaki S, Shirai A, Ishii K, Mochida Y, Nakamura M, Nagaoka S, Ishigatsubo Y: Risk factors for the suboptimal management of glucocorticoid induced osteoporosis (GIOP) by rheumatologists. *American College of Rheumatology 68th Annual Scientific Meetings*. San Antonio, Texas, 2004, 10.

Koganei K, Kimura H, Sugita A, Mori R, Fukushima T, Shimada H: Steroid related complications of the operated patients with ulcerative colitis. *19th World Congress of International Society for Digestive Surgery*. Yokohama, Japan, 2004, 12.

Koganei K, Kimura H, Sugita A, Mori R, Fukushima T, Shimada H: Efficacy and problems of fecal diversion for intractable anorectal disease complicating Crohn's disease. *19th World Congress of International Society for Digestive Surgery*. Yokohama, Japan, 2004, 12.

Mori R, Koganei K, Shimada H: A Case of Ulcerative Colitis with Massive Bleeding from the Residual Rectum after the Subtotal Colectomy. *19th World Congress of International Society for Digestive Surgery*. Yokohama, Japan, 2004, 12.

石井克志, 持田勇一, 三ツ木直人, 中澤明尋, 中村潤一郎, 赤松 泰, 黒坂 望, 原 淳, 東 貴行, 斎藤知行: 感染性人工股関節に対する抗生剤含有ハイドロキシアパタイトブロック組み込み型セメントスペーサーの使用経験. *第34回日本人工関節学会*, 千葉, 2004, 1.

杉田 昭: 潰瘍性大腸炎の急性期治療. *第40回日本腹部*

救急医学会総会, 東京, 2004, 3.

林 毅, 持田勇一, 野寄浩司, 赤松 泰, 河原芳和, 佐藤力正, 杉山正幸, 村田 淳, 鈴木毅彦, 三橋成行, 三ツ木直人, 斎藤知行: 関節リウマチ、変形性膝関節症に対するセメント使用人工膝関節置換術の短期成績. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

石井克志, 持田勇一, 三ツ木直人, 中澤明尋, 中村潤一郎, 赤松 泰, 原 淳, 黒坂 望, 東 貴行, 斎藤知行: 関節リウマチ患者における人工膝関節全置換術のクリティカルパス. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

黒坂 望, 堀 武生, 三ツ木直人, 中澤明尋, 持田勇一, 中村潤一郎, 赤松 泰, 原 淳, 黒坂 望, 東 貴行, 石井克志, 岡本連三, 斎藤知行: ルリエーブル法による関節リウマチ前足部変形の治療成績. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

大野 滋, 山崎 哲, 出口治子, 石井克志, 持田勇一, 白井 輝, 瀬沼昭子, 石ヶ坪良明: 当センターにおける関節リウマチ (RA) に対する infliximab 治療のガイドライン. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

出口治子, 山崎 哲, 大野 滋, 白井 輝, 石井克志, 持田勇一, 瀬沼昭子, 石ヶ坪良明: 骨びらの修復 (Healing / repair of erosion) を認めた関節リウマチ (RA) 患者の臨床的特徴の検討. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

山崎 哲, 出口治子, 大野 滋, 白井 輝, 石井克志, 持田勇一, 瀬沼昭子, 石ヶ坪良明: Collagenous colitis を合併した RA の1例. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

瀬沼昭子, 出口治子, 山崎 哲, 大野 滋, 白井 輝, 石井克志, 持田勇一, 五十嵐俊久, 石ヶ坪良明: 当院の関節リウマチ (RA) 患者におけるステロイド誘発骨粗鬆症 (GIOP) の管理の実態について. *第48回日本リウマチ学会総会*, 岡山, 2004, 4.

中澤明尋, 三ツ木直人, 酒井直隆, 持田勇一, 中村潤一郎, 赤松 泰, 原 淳, 黒坂 望, 石井克志, 東 貴行, 斎藤知行: 保存的治療により治癒した Frozen shoulder の治療期間に影響を与える因子. *第77回日本整形外科学会学術総会*, 神戸, 2004, 5.

稲葉 裕, 持田勇一, 平川和男, 牧田浩行, 野寄浩司, 山田広志, 河原芳和, 斎藤知行: 人工股関節全置換術における Highly Crosslinked Polyethylene の磨耗に関する Randomized Clinical Trial. *第77回日本整形外科学会学術総会*, 神戸, 2004, 5.

森隆太郎, 小金井一隆, 嶋田 紘: 結腸亜全摘術後、残存直腸から大出血をきたした潰瘍性大腸炎の1例. *第793回外科集談会*, 東京, 2004, 6.

森隆太郎, 小金井一隆, 嶋田 紘: 潰瘍性大腸炎の大腸全摘術後11年目に生じた難治性ストーマ周囲壊疽性膿皮症の1例. 第280回日本消化器病学会関東支部例会, 東京, 2004, 7.

持田勇一, 石井克志, 三ツ木直人, 斎藤知行: 術後早期退院を目指した、リウマチ膝に対する人工関節置換術のクリティカルパス. 第16回日本理学診療医学会, 東京, 2004, 7.

石井克志, 持田勇一, 大野 滋, 出口治子, 山崎 哲, 白井 輝, 三ツ木直人, 斎藤知行: 関節リウマチ (RA) 患者に対する人工膝関節置換術 (TKA) 術中の部分ターニケットの効果. 第50回神奈川リウマチ医会, 横浜, 2004, 7.

森 英理, 森 隆太郎, 小金井一隆, 嶋田 紘: 胃、十二指腸に限局したクローン病の1例. 第281回日本消化器病学会関東支部例会, 東京, 2004, 9.

三ツ木直人, 持田勇一, 瀧 直也, 赤松 泰, 三橋成行, 斎藤知行: 伸展強直膝に対する人工膝関節の経験. 第53回東日本整形災害外科学会, 山形, 2004, 9.

石井克志, 持田勇一, 大野 滋, 出口治子, 山崎 哲, 白井 輝, 三ツ木直人, 斎藤知行: 関節リウマチ患者の人工膝関節全置換術における部分的ターニケット使用の効果 (周術期合併症の検討). 第32回日本リウマチ・関節外科学会, 奈良, 2004, 10.

持田勇一, 稲葉 裕, 野寄浩司, 山田広志, 瀧 直也, 三ツ木直人, 斎藤知行: Minimally invasive surgery による total hip arthroplasty (MIS-THA) の手術手技のポイントと術後短期成績—外側方侵入の立場から—. 第31回日本股関節学会学術集会, 長崎, 2004, 10.

小金井一隆, 杉田 昭, 木村英明, 森隆太郎, 福島恒男, 嶋田 紘: Crohn 病の難治性直腸肛門部病変に対する人工肛門造設術の適応と予後. 第59回日本大腸肛門病学会, 久留米, 2004, 11.

森隆太郎, 小金井一隆, 杉田 昭, 嶋田 紘: skip lesion を認めた潰瘍性大腸炎. 第59回日本大腸肛門病学会, 久留米, 2004, 11.

上田敦久, 白井 輝, 岳野光洋, 安達理恵, 松山奈央, 小田みどり, 長岡章平, 石ヶ坪良明: シェーグレン症候群の経過中にサイトメガロ網膜炎発症より HIV 感染症が判明した1例. 日本エイズ学会, 静岡, 2004, 12.

長縄 聡, 富田康浩, 横山 勝, 鈴木健之, 白井 輝, 上田敦久, 岳野光洋, 武部 豊, 加藤佳代子, 椎野禎一郎, 朽久保修, 石ヶ坪良明, 北村勝彦, 佐藤裕徳: HIV-1 CRF01\_AE R5 ウイルス V3 配列に起因する抗体回避機構. 日本エイズ学校, 静岡, 2004, 12.

(講演その他)

持田勇一: 痛みと炎症最近の話題—股関節疾患について—. 痛みと炎症懇話会, 横浜, 2004, 4.

持田勇一: 当科における MIS-THA の現状と今後の展望. 第3回横浜関節疾患研究会, 横浜, 2004, 6.

持田勇一: 転倒骨折予防のために. 横浜市不老町地域ケアプラザ転倒骨折予防教室, 横浜, 2004, 6.

持田勇一: 転倒骨折予防のために. 横浜市不老町地域ケアプラザ転倒骨折予防教室, 横浜, 2004, 10.

持田勇一: 関節リウマチの最善の管理とは—関節リウマチの手術療法—. 横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター (市大センター病院) 市民講座「からだと健康」第26回, 横浜, 2004, 11.

## 精神医療センター

### (論文発表)

Togo T, Hasegawa K, Miura S, Hosojima H, Kojima K, Shoji M, Kase A, Uchikado H, Iseki E, Kosaka K: Serum ghrelin concentrations in patients receiving olanzapine or risperidone. *Psychopharmacology*, **172**: 230–232, 2004.

Onishi H, Kawanishi C, Onose M, Yamada T, Saito H, Yoshida A, Noda K: Successful treatment of Wernicke encephalopathy in terminally ill cancer patients: report of 3 cases and review of the literature. *Support Care Cancer*, **12**, 604–608, 2004.

Furukawa Y, Iseki E, Hino H, Kanai A, Odawara T, Kosaka K: Ubiquitin and ubiquitin-related proteins in neurons and dendrites of brains of atypical Pick's disease without Pick bodies. *Neuropathology*, **24**: 38–45, 2004.

Furukawa Y, Iseki E, Hino H, Odawara T, Ikeda K, Tsuchiya K, Kosaka K: Ubiquitin and ubiquitin-related proteins in the brains of patients with atypical Pick's disease without Pick bodies and dementia with motor neuron disease. *Neuropathology*, **24**: 306–314, 2004.

Narita H, Odawara T, Iseki E, Kosaka K, Hirayasu Y: Psychomotor retardation correlates with frontal hypoperfusion and the Modified Stroop Test in patients under 60-years-old with major depression. *Psychiatry Clin Neurosci*, **58**: 389–395, 2004.

平安良雄, 河西千秋, 日野博昭, 松村雄彦, 古川良子, 都甲 崇, 内門大丈, 成田博之, 岸田郁子, 古野 拓, 杉山直也, 塩崎一昌, 小田原俊成: 精神神経疾患の包括的病態研究—横浜市立大学医学部精神医学教室の生物学的精神医学研究の現状—. *脳と精神の医学*, **15**: